



国際交流のひろば

「海外との研究交流事業」の取り組み紹介

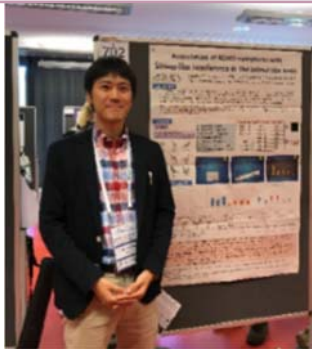
本学の国際戦略及び国際交流に係る基本方針に基づき、海外の大学等との研究交流を推進するため、「海外との研究交流事業」を行っています。今年度は4件の事業が採択されました。

今回は、平成29年9月にドイツで開催された国際会議に参加し、イタリアで知的・発達障害児における実行機能障害とその支援方法に関する意見交換と共同研究をした特別支援教育コースの池田吉史助教の報告です。

2017年9月3日から9月11日までドイツとイタリアで研究交流を行ってきました。

ドイツでは、ポツダム大学で開催された国際会議(20th Conference of the European Society for Cognitive Psychology)に参加してきました。この学会は、認知心理学に関する最新の知見をもとに世界中から集まった研究者が議論を交わし、学術的探求を深めることを目的として2年に1回欧州で開催されています。今回は、発達障害の一つである注意欠陥多動性障害と実行機能の一つである抑制制御の弱さとの関連について報告を行い、多くの研究者と意見交換をすることができました。

イタリアでは、パドヴァ大学で知的・発達障害児の実行機能障害を専門に研究しているSilvia Lanfranchi教授と面談し、意見交換を行うとともに、今後の共同研究に関して打合せを行いました。



国際会議にて研究発表
(独)



パドヴァ大学教授と研究
打合せ(伊)



ウエストミンスター・スクールの来訪

10月4日(水)から7日(土)まで、本学交流協定校であるオーストラリアのウエストミンスター・スクールから初等部の児童生徒12人と引率者3人の計15人の訪問団が来訪しました。

同スクールとは、2年に1度の相互交流を行っています。今回の主な活動は次のとおりです。



学内見学

- 10/4(水) 上越に到着
- 10/5(木) 附属小学校での交流プログラム
買い物
引率者との交流会
- 10/6(金) 歓迎式
「海外教育(特別)(実践)研究A」「海外FS」
参加者・参加予定者との交流
日本語・日本文化の授業
上越市内散策(春日山、平和記念公園)
- 10/7(土) 高田公園を散策
上越を出発

埋蔵文化センターにて



留学生オリエンテーション



10月11日(水)12時から人104において、10月入学の留学生を対象にした留学生オリエンテーションを実施しました。藤谷国際交流センター専任教員の進行で、最初に釜田国際交流推進センター長から挨拶があり、次に、押木留学生支援専門部会長から「4つの留学生支援方針について」、国際交流チーム主査から「履修プログラム」「留学生支援に関する役割」「チューター制度」「宿舍入居の注意」「修学・生活上の諸手続き」等、最後に、研究連携課副課長から「論文・レポート作成時の注意」について説明がありました。



新入生です。よろしくお願いします!

10月に、研究生4名、特別聴講学生(本学協定校から)5名、日本語・日本文化研修留学生2名の留学生が入学しました。

これにより、本学で学ぶ留学生数は、博士課程の留学生を含めると42名となりました。現在、中国、台湾、チェコ、スロベニアからの留学生が在籍しています。

日本語・日本文化研修留学生 ヤキ・ロザ (スロベニア)

初めまして。スロベニアのリュブリャナ大学文学部のアジア研究学科で日本研究をしています。私の専門は日本文化と日本語です。私の興味は日本の伝統的な文化と現在の社会です。その経験をするために、上越教育大学はとてもいい所だと思います。様々な楽しみがあります。例えば読書とか詩を書くこととか色々なスポーツです。皆さんはガブリエル・ガルシア・マルケズやジョージ・オーウェルという作家を知っていますか。彼らの作品をぜひ読んでみて下さい。私の一番の趣味は剣道で、大学のクラブに入ってほとんど毎日稽古をする事が出来て感謝しています。稽古は時間がたくさんかかるのに、厳しい練習をしながら汗をかけてそしてもっと良く勉強が出来ます。日本でやっている剣道はヨーロッパの剣道とは違うので、技術向上の絶好の機会だと思います。



留学生が大学祭で出店しました

10月28日(土)29日(日)の大学祭で多文化交流サークル「まるか」が出店しました。代表の喬宏成さんに感想文を寄せてもらいました。

大学院2年 グローバル・ICT・学習研究コース 喬 宏成 (中国)

今年はお茶卵と水餃子を作りました。お茶卵を作るのは初めてで、蕪・卵・豚肉が入る餃子の餡は中国では人気がありますが、蕪の匂いは日本人にとっては大丈夫かと最初心配しました。しかし意外と日本人にも人気がありました。水餃子で使った「鎮江香酢」という中国本場のお酢も大好評でした。寒い日でしたが、皆で協力して無事に出店できました。忘れられない思い出になると思います。お茶卵作りは上越大の学園祭の恒例になるといいなあと思います。期待しています。応援してください。先生方に感謝しています。ありがとうございました。



発行・お問い合わせ先

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学 国際交流推進センター「国際交流のひろば」
Tel:025-521-3666 (研究連携課 国際交流チーム)